形式：オンラインセミナー（Live 配信）	補足： ※見逃配信はありません
ジャンル：機械	講習会コード： ｔｄｓ２０２７０１２８ａ１

製品開発毎にコストダウンでお悩みではありませんか？本セミナーでは、製品・設備などの開発設計段階におけるコスト開発・原価企画の体系を解説し、1 日の講義と演習を通して、主要メソッドの知識と実践スキルを身に着けていただきます。

開発設計・技術者のための原価企画・コスト開発【演習あり】
～コストの見方・捉え方／コスト発生要因と対策／コストダウンの基本手法・問題点～

講 師：㈱日本能率協会コンサルティング Ｒ＆Ｄコンサルティング事業本部 コンサルタント 中川翔太 氏

2016 年の JMAC 日本能率協会コンサルティング入社以来、製造業の設計開発部門にプロジェクトマネジメント、労働生産性向上、コストダウン、新製品開発のコンサルティングを行っている。特に最近は、SDGs マスタープラン策定、GHG プロトコルスコープ 3 排出量算定などを支援している。

●日 程 2027 年 1 月 28 日(木) 13:00～17:00

●受講料（申込プラン） **36,300 円（税込）**※12/11（金）までにお申込の場合、**2 割引**となります（早期申込割引）

＜習得知識＞

1．担当製品領域の原価構成把握
2．コスト発生要因の認識と対策方法
3．これまでのコストダウン検討方法に関する問題点と対策
4．製品コストダウンに関する代表手法の理解

＜受講対象＞

・開発設計部門の中堅技術者及びリーダークラス
・調達部門においてサプライヤーに対して価格交渉を行っている担当者及びリーダークラス
・生産技術及び製造部門で製造費用削減を検討されている担当者及びリーダークラス …などの方にお勧めです

＜プログラム＞

【講義】

1．原価企画とコストの見方・捉え方

・原価企画とは
・実態把握：積上げコストともらえるコスト
・実態把握：製造原価の内訳
・実態把握：コストダウン能力
・製品開発の段階別コストダウンの考え方
・開発費の捉え方
・開発リソースの維持管理方法
・ODM/EMS 時のトータルコストの見方

2．コスト開発の推進方法

・基本ステップと内容（収益革新基本方針～各マスタープラン策定）
・ジャッジポイントの明確化

3．コストダウン基本手法：Value Engineering / Variety ReductionProgram

【演習】

1．過去のコストダウン実績の振返り

・目標（計画）とのＧａｐを把握
・Ｇａｐ発生要因抽出
・主要因の見極めと対策検討

2．コストマネジメント計画立案

・目標値の確認と現状とのＧａｐ把握
・Ｇａｐ対策案の検討と開発計画への反映
・自らの役割定義と実践準備

【研修まとめ】

本研修で分かった事・自職場で実践したい事

＜講義概要＞

新製品開発において、開発日程遵守、目標スペック達成、目標原価率確保が高いレベルで求められていますが、実現に苦労されている開発現場はよく見受けられます。中でもコスト検討は、目標スペック達成の目途がついた後に実施されているケースが多く、その段階では、設計方針や図面がほぼ確定しているため、変えられない制約条件だらけの中でコストダウン策を検討せざるを得ません。製造現場やサプライヤーに対して過度なコストダウン要求を出した結果、品質問題に発展し、コストと品質の厳しいトレードオフに悩むケースも多いと思います。原価企画という中長期視点での利益計画を元に、コストダウンを主目的にした先行開発や技術開発が製品開発に先行して実施されていれば、製品開発毎にコストダウンに悩むことも少なくなるのではないでしょうか。今回の研修では基本的なコストの見方・捉え方・基本手法の概要を理解していただきつつ、より上位概念から全体最適を図る見方も学んでいただければと思います。ご参加の皆さんと良い議論が出来ることを楽しみにしております。

＜お申込要項＞

下記に必要事項をご記入の上、FAX にてお申込みください　（※は必須です）

FAX 03-6261-7924

申込講座	1/28 開発設計･技術者のための原価企画･コスト開発【演習あり】		**申込プラン（複数ある場合）**	
会社名※				
所在地※（請求書等の送付先）	〒			
参加者① **氏名※**			**TEL※**	
所属※			**FAX**	
			役職	
Email※			@	
会員登録	□ 登録する　□ 登録しない　（登録料･会費はかかりません。お得な割引や会員イベント情報等を配信します）			
参加者② **氏名※**			**TEL※**	
所属※			**FAX**	
			役職	
Email※			@	
会員登録	□ 登録する　□ 登録しない　（登録料･会費はかかりません。お得な割引や会員イベント情報等を配信します）			
支払方法※	□ 銀行振込（紙請求書）　□ 銀行振込（PDF 請求書）　□ カード支払い　□ 未定のため後日連絡する			
支払予定日※	□ [　　] 月 [　　] 日ごろを予定している　□未定のため後日連絡する			
備考※				

※【個人情報の取扱いについて】 ご記入された個人情報については、当社規定の「個人情報の取扱い」に基づき、適切に管理･運用いたします（詳細 https://www.tech-d.jp/privacy/apply_privacy.pdf ）。

お申込について

① 以下のいずれかの方法でお申込みください

A	FAX	上記に必要事項をご記入の上、送信ください
B	E-mail	送信先：entry@tech-d.jp メール本文に＜①【申込講座】 ②【会社名】 ③【所在地】 ④【氏名】 ⑤【所属】 ⑥【Email】 ⑦【TEL】 ⑧【支払方法】、⑨【支払予定日】＞をご記入の上、ご送信ください
C	Web	https://tech-d.jp/ の各講座のページからお申込みください

② お申込受付後、受付完了のご連絡（メールまたはお電話）をいたします
③ 請求書等をお送りいたします

＜注意＞

① お申込後 1 週間たっても受付完了の連絡がなかった場合は、お手数ですが、弊社までご連絡ください
② 開催日の 7 日前以内のキャンセルはお受け致しかねます。必要に応じ代理の方のご出席をお願いいたします

お支払について

＜期日＞

受講料は講習会開催日の翌月末日までにお支払いください
※期日までに間に合わない場合は、対応いたしますのでご一報ください

＜方法＞

①銀行振込（振込手数料は御社にてご負担願います）
②クレジットカード（支払方法はメールでご案内します）

【お振込先】

振込先銀行	三井住友銀行
支店	多摩センター支店（909）
口座番号	（普） ０９７３５２２
名義	株式会社テックデザイン

主　催 **申込･問合先**	**名　称**	株式会社テックデザイン（ http://www.tech-d.jp/ ）		
	住　所	〒102-0072　東京都千代田区飯田橋 1-12-15　九段大和ビル 3 階		
	電　話	03-6261-7920	**FAX**	03-6261-7924
	E-mail	entry@tech-d.jp （申込） / info@tech-d.jp （問合）		